

河野千代 再び立候補いたしました！



推薦人

福岡 悟	天野 武日古	甘利 哲夫	飯盛 保幸	太田 英将	大野 一成	北村 康一	木藤 茂
黒田 憲二	神保 淳	新居 哲	萩原 由紀子	藤内 洋	藤原 章治	本多 利行	三品 文雄
生浦 浩子	森川 勝仁	藪内 生死	山崎 和人				

河野千代 理事選立候補の趣旨

『百折不撓』の精神で、私は以下についてお約束いたします。

(1) 技術士全員が持てる権利獲得の前進に向けた活動範囲を拡大します！

引き続き、社会の中に、技術士および日本技術士会の指定席を増やすことに努力します。
2021年度より、企業などが開発した新技術の活用について評価をする「近畿地方整備局 新技術活用評価会議」に一人の委員の指定席と、素材分野に大変強い全部門の意見を届ける場をいただきました。現在、機械部門の技術士さんが委員として参画し、建設業界主要団体の中に日本技術士会として名を連ねることができました。
公的権利の獲得は、日本技術士会の力だけでは叶いません。関係省庁、業界団体、あるいは学会などの理解と協力を得て初めて前進するものです。一足飛びには参りませんが、粘り強い活動を更に拡大し、権利獲得を目指して参ります。

(2) 部門の技術士に関連する他団体との連携を更に拡大します！

学会は産学官が、業界団体は企業が集まる団体です。全ての技術士に関連する他団体との実質的連携強化により、技術士活躍、社会貢献の場拡大へと繋がります。
先程も申し上げましたとおり、技術士の権利獲得・活躍の場拡大は、日本技術士会の力だけでは叶いません。関係省庁並びに業界団体や学会などとの信頼関係を強固にすることが必要です。
第48回技術士全国大会（奈良・関西）では、来賓組織数30、外部からの来賓・講師出席者数52名、このご縁を連携強化へと必ず結びつけ、技術士活躍、社会貢献の場拡大を目指します。

皆様の1票は、これら活動前進の力となります。そして本活動は、技術士多くの協力が不可欠です。今後とも、本活動にご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます！

略歴

専門：建設部門（鋼構造及びコンクリート）

2013年 技術士第二次試験合格・入会
2017年 日本技術士会 理事就任
(2017年度～2020年度)
2020年 第48回技術士全国大会（奈良・関西）
実行委員会 実行委員長就任
現在 近畿本部 副本部長
総務委員会委員
近畿本部 地域連携強化委員会委員長
総務・企画委員会副委員長
修習技術者支援委員会委員
研修委員会委員
合格者祝賀会委員会委員
試験業務支援委員会委員

詳しくは
[河野千代ホームページで](http://chiyokouno.web.fc2.com/index.html)



[http://chiyokouno.web.fc2.com/
index.html](http://chiyokouno.web.fc2.com/index.html)

河野千代 再び立候補いたしました！

河野千代のこれまでの活動

地域が抱える課題を議論する仕組みづくり

現在の理事会では、地域特有の課題について議論する機会は少ないのが現状です。このままでは全国地域の課題が解決されないままであることを申し上げ、地域本部選出理事が地域の課題を持ち寄り、理事会での議論に向けて活動を始めました。

皆様からいただいたご意見を集約し、「課題」「課題解決のための提案」「解決がなされないことで発生する具体的問題」などについて取りまとめました。なお、これらの中には既にほぼ解決しつつあるもの、財政的裏付けが必要なもの、当会のみでは解決が難しいものも含まれていますが、皆様のご意思を尊重しております。またこれらは、近畿本部役員会でも報告いたしました。

近畿地方整備局長との対談を実現

2017年11月、近畿地方整備局 池田豊人局長（現在：道路局長）と、「技術で支える日本の活力を関西から」をテーマに対談を行ないました。「技術士会には建設部門だけではなく、生産性向上に関連する様々な部門が存在する」「それぞれの専門分野の知識と経験を活かし、よりニーズに応える効果的貢献が可能である」などを伝え、近畿地方整備局と日本技術士会近畿本部複数部門代表者との意見交換会の開催をお約束していただきました。

近畿地方整備局・日本技術士会近畿本部意見交換会を初開催

2018年3月、近畿地方整備局との意見交換会の初開催が叶いました。近畿地方整備局では、建設部門以外の技術士について認知度がまだ低いことから、当会から9部門の代表技術士が出席し、国土交通省の取組み、技術士の能力・経験など互いの理解を深める機会として開催いたしました。

近畿経済産業局による技術士向け施策説明会を開催

2018年4月、近畿経済産業局とのさらなる連携強化を目指し、技術士向け経済産業省施策説明会を開催、技術士が貢献可能な部分を含めてご説明いただきました。その後、近畿本部からの提案を提出いたしましたが、様々な課題が散見され、再度の提案に向けて議論を進めて参ります。

委員会等でご活躍中の「学」代表者との座談会を開催

2018年6月、委員会、有識者会議等でご活躍中のお二方、京都大学大学院工学研究科 木村 亮教授、立命館大学理工学部 建山 和由教授と、日本技術士会近畿本部3名代表者との座談会を開催いたしました。日本技術士会は様々な分野の技術士が集まる宝庫であること、沢山の課題を抱える建設産業と技術士21部門の技術・能力をつなぐ役割を建設部門の技術士が担い、更なる技術士活躍の可能性は多いにあるとのコメントをいただきました。

河野千代 再び立候補いたしました！

河野千代のこれまでの活動

日韓技術士国際会議で日本側代表基調講演

2018年10月、神戸市（ホテルオークラ）で開催された第48回日韓技術士国際会議において、日本側代表として基調講演を行ないました。「技術士が叶えるSociety5.0～Entrepreneurshipを發揮して～」。課題解決と未来創造の視点を兼ね備えた我が国の新たな国家成長戦略「Society5.0」では、高齢化対策、エネルギーの多様化、モビリティの充実による経済損失の削減や地域活性化など、IT化、AIの活用により持続可能な人間中心の社会への変革を目指しています。とはいえ、「課題解決」と「経済的発展」を両立する「人間中心のスーパースマートシティ」へと未来を切り開くのは、科学を駆使し社会をマネジメントする「人」であり、ITやAIではありません。21部門の技術士は、全ての分野で課題解決のトップランナーとなり得る存在であること、敢えてリスクにも果敢に挑戦し、技術士全部門の総合力で未来を切り開いていこうというお話をさせていただきました。

大阪サクヤヒメ表彰「活躍賞」受賞

大阪商工会議所主催「第3回大阪サクヤヒメ表彰」では、企業活動等において中心的役割を担う女性役員、管理職および専門性が高い職業に従事している女性を、後進のロールモデルとして表彰しています。

技術士・公益社団法人日本技術士会理事としての活動に対し「活躍賞」をいただきました。



近畿地方整備局 新技術活用評価会議へ日本技術士会近畿本部参画

企業などが開発した新技術の活用について評価をする有識者会議です。建設産業主要団体の中に「公益社団法人日本技術士会 近畿本部」の名を連ね、現在、機械部門の技術士が参画しています。技術の評価では、日本技術士会近畿本部として地域連携強化委員会委員全員の意見をまとめ、提出しています。特に素材に強い技術士の意見は、技術の評価と技術を活用する人の正しい理解・活用に役立っていると感じています。

日本弁理士会関西会との包括的連携協定締結

公益社団法人日本技術士会近畿本部と日本弁理士会関西会は、科学技術、経済、産業、教育等の分野で地域の発展と人材の育成への貢献を目的とした包括的連携協定を締結いたしました。技術士・弁理士連携のもと、現在、日本弁理士会関西会との協力行事企画や、技術士・弁理士連携での中小企業・ベンチャー企業支援を模索しています。




河野千代 再び立候補いたしました！

河野千代のこれまでの活動

「活躍する技術士」の紹介ページを近畿本部ホームページに開設しました

技術士の活躍拡大、知名度向上を謳いながら、技術士がどのような経験を持ち、どのように活躍しているかを一般公開している例は少ないです。技術士がどのような経験でどのように活躍しているかが分からなければ、技術士を活用しようと思うでしょうか。

地域連携強化委員会では、「活躍する技術士」の紹介ページを近畿本部ホームページに開設し、「よろず相談所」として本ホームページとリンクしたリーフレットを作成し、業界団体や学会、中小企業が集まる組織に配布PR活動を進めています。

「活躍する技術士」ホームページ 
<http://chiikirenkei.ipej-knk.jp/>



有識者・国会議員等との意見交換開催（非公式・非公開）

技術士活躍の場拡大・権利獲得は、関係各所の理解と協力が不可欠です。非公式・非公開での有識者・国会議員等との意見交換は、率直な意見交換を可能にし、新たなヒントが得られるとともに協力体制強化へと繋がります。粘り強くこうした活動を継続し、技術士活躍の場拡大・権利獲得を目指します。

議題の一例：宅地盛土規制法等のガイドライン作成における実務に精通した技術士参画について／水素価格低減による水素燃料の普及促進対策（案）について／人材不足深刻化に伴う技術士バックアップの仕組みについて など

インフラメンテナンス国民会議近畿本部フォーラムへ出展で多部門・多産業集合体をPR

インフラメンテナンス国民会議近畿本部フォーラムは、学官だけではなく、他業種の企業を含めたイノベーション促進を図るイベントです。多部門・多産業集合体である日本技術士会近畿本部PRの機会として、今年も出展いたします。近畿本部の活動紹介とともに、会員サービスの一環として、会員の技術を展示しています。

昨年は、繊維について繊維部門技術士に熱心に問いかける来場者、どうすれば技術士取得社員を増やせるかについて議論をされる来場者など興味を持ってブースに立ち寄られる方が増えました。

また、例年、本イベントでは多くの業界主要団体で占める後援団体の中から、日本技術士会近畿本部としてテープカットに登壇。今後も、認知度向上、会員拡大に努めてまいります。



よろず相談所

※技術者の相談所です

あらゆる部門の技術士がびっくり知識でサポート！



21部門の技術士が揃ってます！
公益社団法人 日本技術士会 近畿本部
技術士の活躍事例紹介： <http://chiikirenkei.ipej-knk.jp>
営業時間：10:30～17:30
<https://www.ipej-knk.jp>
〒600-8501 大阪市東区東船場9-13
電話：06-6444-3722

